

平成 25 年 6 月 4 日

エムコマース株式会社
技術部

ポートセキュリティ シリーズ IV を Windows 8 で使用される際の制限事項

本ソフトウェアを Windows 8 で使用される場合、Windows 8 の内部構成が大幅に変更されたことにより、以下の制限事項がございます。尚、弊社で Windows 8 での動作検証を行っているバージョンは V4.2.0.0 以降です。Windows 8 で本ソフトウェアを使用される場合は V4.2.0.0 以降をご利用ください。

制限事項 1

- 一部の周辺機器が「装着許可デバイスリスト」の更新機能で表示されません。

対応方法 1

装着許可デバイスリスト(ホワイトリスト)の作成は以下の手順で行ってください。

- 本ソフトウェア(V4.2.0.0 以降)及び MC Log Service をインストール
- MC Log Service のクライアント設定を行ってください。(ログサービス設定ユーザズガイド参照)
- 「管理」「サービス」から Secure Monitor サービスを「開始」「自動」に設定してください。
- 装着許可デバイスリストに登録したい USB 機器をひとつずつ「挿入」「取り外し」を行ってください。MC Log Service によりログに記録されます。
- 「Log Viewer」ポートセキュリティログにて「デバイスリストの生成」を実行してください。
- 「SecureMonitor の設定」装着許可デバイスリストページにて上記デバイスリストをインポートしてください。(ポートセキュリティ シリーズIV ユーザズガイド P23 参照)
- 装着許可したいデバイスを挿入してもログに記録されないことを確認後、保護動作設定を行ってください。

以上